H22.6.21

施設・周辺整備協議会資料

2 . 施設・周辺整備事項の整理......地図 地図

地図

今までにパブリックコメント等で提出された新施設についての要望を黄色い付箋で、クリーンセンターを含む街区についての要望を水色の付箋であらかじめ付けてあります。

地図

周辺地域の整備については大きい範囲の地図の上に、ピンク色の付箋で貼ってあります。

<u>委員さんの意見を事務局が付箋に記入し、地図に貼っていき、意見交換、まとめをする。</u> または、委員さんが付箋に記入し、地図に貼ってから意見交換をして、まとめていく。



<協議会の基本コンセプト(案)>

【メインテーマ】

'まちに溶け込む次世代型市民施設'としてイメージ転換を図り、周辺地域のまちづくりの核とする。(策定委員会との共通テーマ)

'(仮称)新武蔵野クリーンセンター'は、環境面、安全面、効率面、そして周辺地域のまちづくり面などについて、そのいずれをも保障しつつ、現クリーンセンターよりさらに市民に親しまれ、まちと共に在り、プラスを創造する高次な施設であるべきとする。

周辺地域のまちづくりは、環境と共生する循環型社会を創造する都市を構築する。

まちにおけるクリーンセンターの位置付け

(1)施設整備

・環境をテーマとした施設づくりを目指す。

黄色い付箋

- ・市民に親しまれ、まちと共に在り、プラスを創造する高次な施設づくり
- ・地域に開かれた施設づくりを目指す。

都市施設としての価値を高める。

(2)エリア整備

- ・新施設、野球場、テニスコート、緑町コミュニティセンターが融合し、周辺地域のまちづくりの核となる ことを目指す。
- ・積極的な緑化や自然エネルギー利用、明るく開放的な施設づくり、ユニバーサルデザインの採用など、市 民に親しまれ、環境にやさしいまちづくりを実現する。 水色の付箋

(3)周辺まちづくり

・市役所北エリアを中心に、市役所、総合体育館、NTT研究所、住宅団地、周辺住宅地を含め、自然環境を共生したまちを形成する。

ピンク色の付箋

まちにおけるクリーンセンターの位置付け テーマ

地図

(1)施設整備(プラスの機能による付加価値の創出)

- ・クリーンセンターを「エコセンター」と位置づけ、廃熱を可能な限り再利用することについては是非 とも実現する。
- ・従来のシルバー人材センターが行っているリサイクル機能だけではなく、環境をテーマにした社会的 起業や若者の就業支援につながる機能を持たせる。
- ・余熱を効率よく利用したパン工房などを設置して、多くの人が集えるようにするとともに、障害者総合センターと連携して運営することで、障害者の雇用機会を創出する。
- ・発電を利用した電気自動車のエネルギーステーションを設置し、公用車やムーバスを電気自動車として運行する。
- ・地域に開かれたオープンな施設として、市民にとって入りやすい場所にする。
- ・周辺の公園と一体になった、明るく、入りやすい雰囲気の建物
- ・ごみ処理やリサイクルの仕組みが楽しみながら理解できる展示施設や見学コースの設置
- ・リペア工房、フリーマーケット、ビオトープなどの環境をテーマにしたコミュニケーションを生み出 す施設づくり
- ・地域住民が気軽に利用できるカフェや小さい子供連れで利用できるスペース
- ・周辺住民が利用できる会議室や集会施設の設置

水色の付箋

(2)エリア整備

- ・新施設の位置については、住居地域から可能な限り遠ざけることを大前提とし、現施設東側とし、現 在よりも北側に寄らないよう配置する。
- ・周辺住民にごみ焼却施設というイメージを直接的に与えない建物配置やデザインの採用、緑による緩 衝地帯の設置を実現する。
- ・野球場のイベント開放、子ども達の遊び場としての開放
- ・現施設敷地内でのコミュニティセンターの建設
- ・タクシー乗り場の併設など交通の利便性向上
- ・市役所側から北側に抜けられる遊歩道の設置
- ・現テニスコートや野球場の地下を駐車場やストックヤードなどとして利用
- ・NTT 研究所側に歩道を設置、市役所北エリア側の歩道の拡幅

ピンク色の付箋

地図

(3)周辺整備

- ・市役所北エリア・緑町三丁目・NTT 研究所・体育館・市役所・緑町パークタウンなどを含む一体を、 緑豊かな「環境共生・生活文化創造都市むさしの」の中核となるシンボルゾーンとして、それにふさ わしい施設・まちづくりを行う。
- ・緑町三丁目のメインストリートである、市道 41 号線および緑町コミュニティセンター前の道路について、現在歩道が無い NTT 研究所の周囲に歩道を設置して、歩行者の安全性向上を図る。
- ・電線を地中化し、歩道上にある電柱を撤去する。
- ・車道側に自転車レーンを設置する。
- ・ムーバスルート・停留所を設置する。
- ・市道 41 号線および緑町コミュニティセンター前の道路への大型車(巨大なダンプカー等)の進入制限、速度制限を行う。
- ・千川上水沿いの都市計画道路整備のあり方の検討とともに、遊歩道の整備や緑の管理について検討を 行う。